

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	④	運営に対する利用者家族の意見の反映 現在、運営推進会議は、みなし会議であり、入居者家族のうち家族代表の方だけに議事録等送付している。	グループホーム芙蓉の取り組みを知っていただくことで意見を頂き、サービスの質の向上に繋げることと、取り組みを知り安心していただけること。	全家族に議事録を送付する(奇数月にグループホーム芙蓉便りを送付しており、議事録も同封する面会時等に三者面談の形をとって意見等募り、サービスの向上に繋げる。	3ヶ月
2	②⑥	ケアプランのニーズの具体化 続けて指摘されている項目である	ニーズを具体的に表現し、分かりやすくする。	サービス内容を更に細かく記していくことで具体的に何をしたらどうなったかをわかりやすくモニタリングできることを指導していただき、サービス内容の具体的表現から見直し、ニーズの具体的表現に繋げていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。